

桃咲く里

佐久市立平根小学校
学校だより9月号
令和6年9月20日
文責：教頭 酒井 直治

いろいろな学年の人と

9月3日から13日まで、1年生から6年生が混ざった縦割り班グループを17班編成して清掃に取り組みました。異学年で関わり合うことで、高学年は低学年への優しさを、低学年は高学年への憧れの気持ちが抱けることを願っており、協力しあって清掃に取り組んでいる様子がたくさん見られました。箒の使い慣れていない低学年児童に対して箒と一緒に持って丁寧に教えていたり、机を運ぶ際には自然と手を差し伸べて一緒に運んだりしていた高学年児童の様子が見られました。そのような高学年の姿に感化されたのか、低学年同士でも自分の方が1つ学年が上だからという意識が感じられた優しい関わりも見られました。子どもたちにとって、いろいろな学年の人と、いつもと違う場所を掃除するのはとても新鮮だったようです。縦割り班を生かして、今後も異学年交流を図れる機会を増やしていけたらと思います。



また、休み時間には、「今日は、だるまさんが転んだをやるので、やりたい人は校庭に集まってください」という体育委員会の呼びかけで、希望者を募って一緒に遊ぶ「運動リーダー」の時間が1週間ほどありました。「今日は何するのかな？」と上級生と遊べることを楽しみにしていた低学年児童の様子も見られ、平根の子たちの温かい関係性が感じられました。

秋のPTA作業・資源回収

14日（土）には、PTA作業と資源回収が行われました。3連休の初日のところ、また残暑厳しい折にご協力いただきましたPTAの皆様、本当にありがとうございました。

PTA作業では、枝の片付け、ネット補修、校庭草取り、側溝の泥上げ、バックネット周辺整備、中庭掃除、トイレ掃除、玄関扉拭き、外靴置き場と外水道の掃除、花壇周辺草取りをしていただき、環境を整えていただきました。今年は思い切って伐採してきた木や枝が多く、枝の片付け作業の負担が大きくなってしまったことを反省しています。開催期日も含め、来年度に反省を生かして参りたいと思います。

資源回収は、初めての試みで各地区の公会堂に資源を集めていただき、業者に各公会堂を回って回収していただくといった方法で行いました。学校教育活動のために多くの資源を集めていただいた地域の皆様、また、中心となって活動していただいたPTA施設部の皆様、ご協力いただきありがとうございました。



もみじマラソン大会に向けて

もみじマラソン大会に向けて朝のマラソン練習が始まりました。今年は、6年生の保護者の方である高見澤さんに指導にお越しいただき、「前に太鼓があるつもりでたたくように腕をふるよ」といった腕の振り方や、「猫背になると息をするのが苦しくなっちゃうよ」と基本姿勢について教えていただきました。また、片脚立ちになり地面から離れている方の脚で自分の名前を空中にかく体験を通して、体幹を意識することの大切さを教えていただきました。子どもたちが楽しみながら学べるよう工夫していただき、あっという間に30分の練習時間が過ぎていきました。子どもたちには、走る楽しみを感じながら、生涯を通じて運動に親しむ土台を作り上げていってほしいと思います。

